

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	視覚障害者に対する新たな情報提供システムに関する研究
事業目的	<p>自立支援法の施行に伴い、視覚障害者を取り巻く生活環境は大きく変化し、必要とする情報もこれまでの余暇を対象とした図書に加え、就労の専門情報や生活に必要な行政・医療、さらに災害情報等と広がってきた。これらの情報を的確かつ迅速に提供するには、点訳・音訳データだけではなく、一般データ（文字）の音声提供も含めたシステムが必要となる。そこで、情報入手における視覚障害者ニーズ調査等を実施し、新たな情報システムを提言する。新たなシステムとは、視覚障害者が利用しやすい情報環境を整備することである。</p>
事業概要	<p>○委員会・作業委員会を設置し討議した。（開催：委員会 4 回、作業委員会 6 回）○新技術等の情報入手活動として、視覚障害者に関わる研究者、大学及び企業関係者を訪問した。（筑波技術大学など 10 カ所）○研究内容：①情報入手における視覚障害者ニーズ調査・767 名 ②国内外の視覚障害者用 ICT 情報機器調査・国内 33 社、国外 28 社 ③国内外の視覚障害者用 ICT ネットワーク調査・国内 7 ケ所、国外 2 ケ所 ④国内の一般の情報機器・ネットワーク調査 ⑤ ①～④の結果を元に「視覚障害者向け検索サイト」、「オペレーションセンター」の実証実験実施 ⑥新たなシステムの提案</p>
事業実施結果及び効果	<p>視覚障害者にとって、不足している主な情報である「生活・安全」に関わる地域情報は、「墨字＝活字」、若しくは「インターネット上」に存在する。それらの情報を地域で収集し、「オペレータ＝人」と「ポータルサイト＝インターネット」の組み合わせによって情報提供を行う「ワンストップサービス」を提案した。視覚に障害があることにより生じている「情報格差」を ICT の利活用により解決する「新システム」の全体像を示し、実現のために、開発コストの軽減を図れる導入可能な一般の技術や、手法を具体的に提案できた。既存の図書システムの機能も強化し、課題である点訳音訳図書制作期間の短縮も図れる。</p>
事業主体	<p>〒542-0077 大阪府大阪市中央区道頓堀 1 丁目東 3-23 特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会 TEL. 06-6211-9970 E-MAIL. naiiv@kurumi.sakura.ne.jp</p>